

2. 中心市街地の位置及び区域
略
3. 中心市街地の活性化の目標
略
4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項
- [1] 略
- [2] 具体的事業の内容
- (1) 略
- (2) ①略
- (2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--|------|---|---|--------|
| 事業名 3 杉妻町早稲町線 道路事業 (略) | (略) | (略) | (略) | |
| 事業名 4 曾根田町桜木町線道路事業(宮下町工区) 内容 整備延長 L=346m W=15m 実施時期 平成23年度～ 平成 <u>36</u> 年度 | 福島市 | 市役所新庁舎建設に伴い、現在一方通行による混雑緩和を図り、中心市街地北部における市役所と駅方面とのアクセス強化と回遊性の向上に寄与する事業である。 | 支援措置 社会資本整備 総合交付金(道路事業(街路)) 実施時期 平成25年度～平成27年度 支援措置 防災・安全交付金(道路事業(街路)) 実施時期 平成28年度～平成31年度 | |

2. 中心市街地の位置及び区域
略
3. 中心市街地の活性化の目標
略
4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項
- [1] 略
- [2] 具体的事業の内容
- (1) 略
- (2) ①略
- (2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--|------|---|---|--------|
| 事業名 3 杉妻町早稲町線 道路事業 (略) | (略) | (略) | (略) | |
| 事業名 4 曾根田町桜木町線道路事業(宮下町工区) 内容 整備延長 L=346m W=15m 実施時期 平成23年度～ 平成 <u>32</u> 年度 | 福島市 | 市役所新庁舎建設に伴い、現在一方通行による混雑緩和を図り、中心市街地北部における市役所と駅方面とのアクセス強化と回遊性の向上に寄与する事業である。 | 支援措置 社会資本整備 総合交付金(道路事業(街路)) 実施時期 平成25年度～平成27年度 支援措置 防災・安全交付金(道路事業) 実施時期 平成28年度～平成31年度 | |

| | | | | | | | | | |
|--|-----|--|---|--|--|-----|--|---|--|
| <p><u>事業名</u> 5 太平寺岡部線道路事業(御山町工区) <u>内容</u> 整備延長 L=450m W=25m <u>実施時期</u> 平成23年度～ 平成<u>36</u>年度</p> | 福島市 | 中心市街地に流入する通過交通を分散し、渋滞緩和を図るとともに、信夫山地区の文教ゾーンと駅方面とのアクセス強化を図り回遊性向上に寄与する事業である。 | 支援措置 社会資本整備 総合交付金(道路事業(街路)) <u>実施時期</u> 平成25年度～平成31年度 | | <p><u>事業名</u> 5 太平寺岡部線道路事業(御山町工区) <u>内容</u> 整備延長 L=450m W=25m <u>実施時期</u> 平成23年度～ 平成<u>32</u>年度</p> | 福島市 | 中心市街地に流入する通過交通を分散し、渋滞緩和を図るとともに、信夫山地区の文教ゾーンと駅方面とのアクセス強化を図り回遊性向上に寄与する事業である。 | 支援措置 社会資本整備 総合交付金(道路事業(街路)) <u>実施時期</u> 平成25年度～平成31年度 | |
| <p><u>事業名</u> 6 上町地区周辺道路整備事業 <u>内容</u> ・市道杉妻町御山線整備延長L=120m W=20m ・市道舟場町山下町線整備延長L=140m W=9.5m <u>実施時期</u> 平成26年度～ 平成<u>31</u>年度</p> | 福島市 | 第一小学校が近郊にあり、通学路として利用されていること、更に今後、大原総合病院が当該沿線に移転する計画があり、来院者の交通集中により交通量が増加することが想定される。このため、円滑な交通処理と快適で安全な歩行空間を確保するため整備するもので、回遊性の向上に寄与する事業である。 | 支援措置 防災・安全交付金(道路事業) <u>実施時期</u> 平成26年度～平成30年度 | | <p><u>事業名</u> 6 上町地区周辺道路整備事業 <u>内容</u> ・市道杉妻町御山線整備延長L=120m W=20m ・市道舟場町山下町線整備延長L=140m W=9.5m <u>実施時期</u> 平成26年度～ 平成<u>30</u>年度</p> | 福島市 | 第一小学校が近郊にあり、通学路として利用されていること、更に今後、大原総合病院が当該沿線に移転する計画があり、来院者の交通集中により交通量が増加することが想定される。このため、円滑な交通処理と快適で安全な歩行空間を確保するため整備するもので、回遊性の向上に寄与する事業である。 | 支援措置 防災・安全交付金(道路事業) <u>実施時期</u> 平成26年度～平成30年度 | |
| <p><u>事業名</u> 7 仲間町春日町線道路事業 (略)</p> | (略) | (略) | (略) | | <p><u>事業名</u> 7 仲間町春日町線道路事業 (略)</p> | (略) | (略) | (略) | |

| | | | | | | | | | | | |
|--|-----------------|---|---|--|--|---|-----|---|--|--|--|
| <p>事業名 8 入江町桜木町線道路整備事業</p> <p>内容 整備延長 L = 500 m W = 12 m</p> <p>実施時期 平成26年度～ 平成35年度</p> | 福島市 | <p>国道4号と(都)渡利本内線を結ぶ道路であり、終点付近には、福島交通(株)本社が立地し、日当たり約170台の路線バスが通行する。また、第三小学校が近郊にあり、通学路として利用されていること、更に沿線にある福島競馬場が開催される週末は、多くの入場者が利用し混雑している。今後においても、福島赤十字病院の移転計画があり、更に交通量が増加することが想定される。</p> <p>このため、円滑な交通処理と快適で安全な歩行空間を確保するため整備するものである。</p> | <p>支援措置 防災・安全交付金(道路事業)</p> <p>実施時期 平成26年度～平成31年度</p> | | | <p>事業名 8 入江町桜木町線道路整備事業</p> <p>内容 整備延長 L = 500 m W = 12 m</p> <p>実施時期 平成26年度～ 平成32年度</p> | 福島市 | <p>国道4号と(都)渡利本内線を結ぶ道路であり、終点付近には、福島交通(株)本社が立地し、日当たり約170台の路線バスが通行する。また、第三小学校が近郊にあり、通学路として利用されていること、更に沿線にある福島競馬場が開催される週末は、多くの入場者が利用し混雑している。今後においても、福島赤十字病院の移転計画があり、更に交通量が増加することが想定される。</p> <p>このため、円滑な交通処理と快適で安全な歩行空間を確保するため整備するものである。</p> | <p>支援措置 防災・安全交付金(道路事業)</p> <p>実施時期 平成26年度～平成31年度</p> | | |
| <p>事業名 9 入江町8線道路整備事業(略)</p> | (略) | (略) | (略) | | | <p>事業名 9 入江町8線道路整備事業(略)</p> | (略) | (略) | (略) | | |
| <p>事業名 61 福島駅前広場情報板設置事業</p> <p>内容 大型マルチビジョン デジタルサイネージ Wi-Fi環境整備</p> <p>実施時期 平成30年度～ 平成32年度</p> | 福島市 | <p>国内外からの観光客をターゲットとして、観光・イベント情報等を発信するマルチ情報を大型ビジョンや街角ビジョン(デジタルサイネージ)を設け、スマートフォンと連動した多言語化と多種多様な情報を発信し、中心市街地の活性化と回遊性の向上を図るため、情報板を整備するものである。</p> | <p>支援措置 社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業(中心市街地地区(第2期)))</p> <p>実施時期 平成30年度～平成32年度</p> | | | <p>新規追加</p> | | | | | |
| <p>事業名 62 福島駅東口地区市街地再開発事業</p> <p>内容 商業施設やホテル、業務機能等を備えた複合施設整備 SRC造・一部RC造、地上17階・地下1階建 立体駐車場</p> <p>実施時期 平成31年度～ 平成35年度</p> | 福島駅東口市街地再開発準備組合 | <p>当該計画地は、商業、業務、行政等の都市機能が集積する福島駅東口の駅前に位置しており、交通と賑わいの拠点、行政の中心としての立地特性を有している。</p> <p>本事業では、都市基盤の整備や土地の高度利用を促進し、官民連携による再開発事業により、都市機能の充実、賑わいの創出などを図り、県都ふくしまの顔となる市街地再開発事業を目指す。</p> | <p>支援措置 社会資本整備総合交付金(市街地再開発事業)</p> <p>実施時期 平成31年度</p> | | | <p>新規追加</p> | | | | | |

- (3) (略)
 (4) 国の支援措置がないその他の事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性 | 国以外の支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|---|------------------------|--|-------------------|--------|
| 事業名 10 福島駅新東西自由通路整備検討会設置 (略) | (略) | (略) | | |
| 事業名 11 福島都心中央地区区画整理事業 (略) | (略) | (略) | | |
| 事業名 12 福島駅前通り等整備推進 会設置 (略) | (略) | (略) | | |
| 事業名 13 街なか広場整備検討会設 置 内容 整備計画の検討、 利活用の検討 実施期間 平成21年度～ 平成31年度 | 中心市街地 活性化協議 会分科会 | これまで様々なイベント会場として利用されてきた街なか広場について、中心市街地の賑わいを生み出す貴重な空間資源としてより有効に活用するための整備計画や利活用方策について検討を行う。 | | |
| 事業名 63 福島駅西口大庇美装化事 業 内容 西口駅舎出入口口ひさし の改修 実施期間 平成31年度 | 福島市 | 東京オリンピック・パラリンピックに向け、訪れる国内外の来訪者に対し「震災からの復興」を強くアピールするとともに「元氣な福島の今」を演出するため、当該大庇を耐震対策に併せ美装化のリニューアル整備を行う。 | | |
| 事業名 64 案内サイン整備事業(多言 語化) 内容 案内板の改修 実施期間 | 福島市 | 東京2020オリンピック・パラリンピック野球・ソフトボール野球の開催に合わせインバウンドに対応した主要観光ポイント・駅周辺の施設案内をするため、多言語化を取り入れた案内サイン整備を行う。 | | |

- (3) (略)
 (4) 国の支援措置がないその他の事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性 | 国以外の支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|---|------------------------|---|-------------------|--------|
| 事業名 10 福島駅新東西自由通路整備検討会設置 (略) | (略) | (略) | | |
| 事業名 11 福島都心中央地区区画整理事業 (略) | (略) | (略) | | |
| 事業名 12 福島駅前通り等整備推進 会設置 (略) | (略) | (略) | | |
| 事業名 13 街なか広場整備検討会設 置 内容 整備計画の検討、 利活用の検討 実施期間 平成21年度～ 平成31年度 | 中心市街地 活性化協議 会分科会 | これまで様々なイベント会場として利用されてきた街なか広場について、中心市街地の賑わいを生み出す貴重な空間資源としてより有効に活用するための整備計画や利活用方策について検討を行い、 <u>公益施設や商業施設の複合施設の整備による活性化に寄与させる。</u> | | |
| 新規追加 | | | | |
| 新規追加 | | | | |

平成30年度～
平成31年度

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

- [1] 略
[2] 具体的事業の内容
(1) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|---|---------|---|---|--------|
| 事業名 14 五老内町地区 暮らし・賑わい再生事業 (略) | (略) | (略) | (略) | |
| 事業名 15 早稲町地区 暮らし・賑わい再生事業 (略) | (略) | (略) | (略) | |
| 事業名 16 上町地区 暮らし・賑わい再生事業 (略) | (略) | (略) | (略) | |
| 事業名 17 霞町地区 暮らし・賑わい再生事業 (略) | (略) | (略) | (略) | |
| 事業名 18 八島町地区暮らし・にぎわい再生事業 内容 医療施設の整備 S造、免震構造 地上7階建 病床数 <u>296</u> 床 実施時期 平成29年度～ 平成30年度 | 福島赤十字病院 | 当地区は周辺に音楽堂や福島競馬場などの公共施設を始め、高校や小学校といった教育施設、また住宅や個人商店が混在している居住地域となっている。計画地の一部は露天駐車場として利用されているが、低未利用地である。また、福島赤十字病院は、県北地域の救急医療施設として、地域医療を支えているが、老朽化に加え東日本大震災により被災を受け、早急な建替えが必要な状況となっており、先進医療を導入した拠点病院として期待されている。本事業は、中心市街地内での新 | 支援措置 社会資本整備 総合交付金 (暮らし・にぎわい再生事業 (八島町地区)) 実施時期 平成29年度～平成30年度 | |

平成30年度～
平成31年度

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

- [1] 略
[2] 具体的事業の内容
(1) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|---|---------|---|---|--------|
| 事業名 14 五老内町地区 暮らし・賑わい再生事業 (略) | (略) | (略) | (略) | |
| 事業名 15 早稲町地区 暮らし・賑わい再生事業 (略) | (略) | (略) | (略) | |
| 事業名 16 上町地区 暮らし・賑わい再生事業 (略) | (略) | (略) | (略) | |
| 事業名 17 霞町地区 暮らし・賑わい再生事業 (略) | (略) | (略) | (略) | |
| 事業名 18 八島町地区暮らし・にぎわい再生事業 内容 医療施設の整備 S造、免震構造 地上7階建 病床数 <u>288</u> 床 実施時期 平成29年度～ 平成30年度 | 福島赤十字病院 | 当地区は周辺に音楽堂や福島競馬場などの公共施設を始め、高校や小学校といった教育施設、また住宅や個人商店が混在している居住地域となっている。計画地の一部は露天駐車場として利用されているが、低未利用地である。また、福島赤十字病院は、県北地域の救急医療施設として、地域医療を支えているが、老朽化に加え東日本大震災により被災を受け、早急な建替えが必要な状況となっており、先進医療を導入した拠点病院として期待されている。本事業は、中心市街地内での新 | 支援措置 社会資本整備 総合交付金 (暮らし・にぎわい再生事業 (八島町地区)) 実施時期 平成29年度～平成30年度 | |

| | | | | |
|--|--|---|--|--|
| | | 場として環境整備を図り、交流拠点を創出する交流人口の増加等と賑わいの創出に寄与する事業である。 | | |
|--|--|---|--|--|

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|---|------|---|--|--------|
| 事業名 20 文化交流施設整備事業(花の写真館) (略) | (略) | (略) | (略) | |
| 事業名 21 「こむこむ館」運営事業 (略) | (略) | (略) | (略) | |
| 事業名 22 福島体育館整備事業 <u>(再掲)</u> 内容 福島体育館の整備 実施時期 平成27年度～ 平成30年度 | 福島市 | 福島体育館は、昭和39年建築で築50年と施設全体の老朽化が進んでいる。また、東日本大震災の被害により、施設の一部で利用制限が生じ利用者への影響が出ている。利用者の健康増進及びスポーツを通じての地域のコミュニケーションの場として建替え整備することで、交流人口の増加による賑わいの創出に寄与する事業である。 | 支援措置 学校施設環境改善交付金 <u>中心市街地再活性化特別対策事業</u> 実施時期 平成29年度～平成30年度 | |
| <u>(2) ②に移設</u> | | | | |

| | | | | |
|--|--|--|--|--|
| | | | | |
|--|--|--|--|--|

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|---|------------|--|--|--------|
| 事業名 20 文化交流施設整備事業(花の写真館) (略) | (略) | (略) | (略) | |
| 事業名 21 「こむこむ館」運営事業 (略) | (略) | (略) | (略) | |
| 事業名 22 福島体育館整備事業 内容 福島体育館の整備 実施時期 平成27年度～ 平成30年度 | 福島市 | 福島体育館は、昭和39年建築で築50年と施設全体の老朽化が進んでいる。また、東日本大震災の被害により、施設の一部で利用制限が生じ利用者への影響が出ている。利用者の健康増進及びスポーツを通じての地域のコミュニケーションの場として建替え整備することで、交流人口の増加による賑わいの創出に寄与する事業である。 | 支援措置 学校施設環境改善交付金 実施時期 平成29年度～平成30年度 | |
| 事業名 59 栄町地区都市再構築型優良建築物等整備事業 内容 教育施設の整備 地上8階、地下1階建 オープンスペースの整備 実施時期 平成28年度～ 平成32年度 | 福島県 福島市 | 当地区はJR福島駅から国道13号線を結ぶ福島市の玄関口となる福島駅前通りの隣接地であり、中心市街地における重要な役割を担う都市福利施設として期待されている。 本事業は、中心市街地内に福島県立医科大学の新学部を誘致し、学生等の若者を中心とした交流人口の増加、回遊性の向上等により賑わいの創出を図る。また、建築物周囲を市民交流の場として環境整備を図り、交流拠点を創出する交流人口の増加等と賑わいの創出に寄与する事業である。 | 支援措置 社会資本整備総合交付金 (優良建築物等整備事業(栄町地区)) 実施時期 平成29年度～平成31年度 | |

(4) 国の支援措置がないその他の事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性 | 国以外の支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--|------|---|-------------------|--------|
| 事業名 23 駅前通り地区 再開発の検討 再開発事業計画の検討 実施時期 平成27年度～ 平成 <u>30</u> 年度 | 福島市 | 駅周辺の活性化に寄与する複合施設の整備を行い、中心市街地での回遊性の向上や集客の拠点となる重要な位置にあることから、駅前通りリニューアル検討委員会と調整を行い、歩行者通行量の増加や駅前の賑わいを図ることを目的とするものである。 福島駅前通り地区再開発準備組合において、再開発事業計画の検討を行う。 | | |
| 事業名 24 駅周辺賑わい交流 施設整備検討会 (略) | (略) | (略) | | |
| 事業名 25 児童公園周辺整備 事業 (略) | (略) | (略) | | |

(4) 国の支援措置がないその他の事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性 | 国以外の支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--|------|---|-------------------|--------|
| 事業名 23 駅前通り地区 再開発の検討 内容 再開発事業計画の検討 実施時期 平成27年度～ 平成 <u>31</u> 年度 | 福島市 | 駅周辺の活性化に寄与する複合施設の整備を行い、中心市街地での回遊性の向上や集客の拠点となる重要な位置にあることから、駅前通りリニューアル検討委員会と調整を行い、歩行者通行量の増加や駅前の賑わいを図ることを目的とするものである。 福島駅前通り地区再開発準備組合において、再開発事業計画の検討を行う。 | | |
| 事業名 24 駅周辺賑わい交流 施設整備検討会 (略) | (略) | (略) | | |
| 事業名 25 児童公園周辺整備 事業 (略) | (略) | (略) | | |

6. 公営住宅等を整備する事業、中心市街地共同住宅供給事業その他の住宅の供給のための事業及び当該事業と一体として行う居住環境の向上のための事業等に関する事項

[1] 略

[2] 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関連する事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性 | 措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--|--------|---|---|--------|
| 事業名 60 太田町地区市街地住宅供給型優良建築物等整備 事業 内容 店舗、飲食店、 賃貸住宅 <u>19</u> 戸 | (有)アスク | 当地区は中心部の西側に位置し、福島駅西口と近接し、太田町商店街として小売店や飲食店が立ち並んでいる。 また、古くから住宅がある一方、近年はマンションが多く建設されるなど世帯数の多い地域である。 | 支援措置 中心市街地共同住宅供給事業 実施時期 平成30年度 | |

6. 公営住宅等を整備する事業、中心市街地共同住宅供給事業その他の住宅の供給のための事業及び当該事業と一体として行う居住環境の向上のための事業等に関する事項

[1] 略

[2] 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関連する事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性 | 措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--|--------|---|---|--------|
| 事業名 60 太田町地区市街地住宅供給型優良建築物等整備 事業 内容 店舗、飲食店、 賃貸住宅 <u>20</u> 戸 | (有)アスク | 当地区は中心部の西側に位置し、福島駅西口と近接し、太田町商店街として小売店や飲食店が立ち並んでいる。 また、古くから住宅がある一方、近年はマンションが多く建設されるなど世帯数の多い地域である。 | 支援措置 中心市街地共同住宅供給事業 実施時期 平成30年度 | |

| | | | | |
|--|--|---|---------|--|
| 地上5階建 実施時期 平成30年度～ 平成31年度 | | るが、住民の高齢化や老朽化した店舗併用住宅があり、空き家・空き店舗が解体され駐車場になるなど低未利用地の増加がみられる。 本事業により、中心市街地で居住環境の向上につながり、賑わいの創出に寄与する事業である。 | ～平成31年度 | |
|--|--|---|---------|--|

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関する事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--|------|----------------------------|---------------|--------|
| 事業名 再掲 早稲町地区 暮らし・にぎわい 再生事業【再掲】 (略) | (略) | (略) | (略) | |

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関する事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|---|------------------------|--|--|--------|
| 事業名 <u>65</u> <u>新浜町地区優良再開発型優良建築物等整備事業</u> 内容 <u>分譲住宅(3LDK、85戸)、都市福利施設整備RC造、地上19階建タワーパーキング</u> 実施時期 <u>平成31年度～平成33年度</u> | <u>新浜町地区再開発ビル建設協議会</u> | <u>当該計画地はJR福島駅より北東に約1.1kmの戸建て住宅やマンション、アパートが混在する住宅街に位置しており、周辺には市役所、市立図書館、学校など公共施設が多い地域である。人口減少や高齢化による衰退を背景に店舗の減少や空き地増加が課題となっている。</u> <u>本事業は、バリアフリーの分譲マンション及び都市福利施設を整備することにより、中心市街地の住環境の向上に大きく寄与する事業である。</u> | <u>支援措置</u> <u>社会資本整備総合交付金</u> <u>(優良再開発型優良建築物等整備事業 共同化タイプ(新浜町地区))</u> <u>実施時期</u> <u>平成31年度</u> | |

- (3) 略
(4) 略

| | | | | |
|--|--|---|---------|--|
| 地上5階建 実施時期 平成30年度～ 平成31年度 | | るが、住民の高齢化や老朽化した店舗併用住宅があり、空き家・空き店舗が解体され駐車場になるなど低未利用地の増加がみられる。 本事業により、中心市街地で居住環境の向上につながり、賑わいの創出に寄与する事業である。 | ～平成31年度 | |
|--|--|---|---------|--|

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関する事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--|------|----------------------------|---------------|--------|
| 事業名 再掲 早稲町地区 暮らし・にぎわい 再生事業【再掲】 (略) | (略) | (略) | (略) | |

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関する事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--------------|------|----------------------------|---------------|--------|
| <u>新規追加</u> | | | | |

- (3) 略
(4) 略

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

[1] 略

[2] 具体的事業の内容

(1) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--|--|---|--|--------|
| 事業名 28 福島駅前通りリニューアル整備事業 (略) | (略) | (略) | (略) | |
| 事業名 29 中心市街地イルミネーション事業 (略) | (略) | (略) | (略) | |
| 事業名 30 ふくしま山車祭り・わらじまつり開催事業 (略) | (略) | (略) | (略) | |
| 事業名 31 ふくしま花のまち推進事業 内容 春の花見シーズンに観光客を中心市街地に誘導するイベント等の実施 実施時期 ①平成15年度～ ②平成19年度～ | ① 福島商工会議所 ② 福島市 福島交通(株) | ①ふくしま花のまちフェスティバル 福島市の春の観光名所である「花見山」には、毎年4月の1ヶ月間で全国から25万人を越える観光客が来福しているが、その大半は花見山観光のみで帰っている状況にある。これらの観光客を中心市街地へ誘導するため、企業商店街各種団体などの関係機関が一体となり、花をテーマとしたイベント展開し、中心市街地の交流人口拡大を図るとともに、賑わいの創出にも寄与する事業である。 ②まちなか周遊バス運行事業 「花見山」には、毎年4月の1ヶ月間で全国から25万人を越える観光客が来福していることから、福島駅を発着所とし中心市街地の観光施設を取り込んだコースとすることで、更なる観光情報の発信と賑わいの創出を図り、活性化に寄与する事業であ | 支援措置 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 平成21年度～平成31年度 | |

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

[1] 略

[2] 具体的事業の内容

(1) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|---|---|---|--|--------|
| 事業名 28 福島駅前通りリニューアル整備事業 (略) | (略) | (略) | (略) | |
| 事業名 29 中心市街地イルミネーション事業 (略) | (略) | (略) | (略) | |
| 事業名 30 ふくしま山車祭り・わらじまつり開催事業 (略) | (略) | (略) | (略) | |
| 事業名31 ふくしま花のまち推進事業 内容 春の花見シーズンに観光客を中心市街地に誘導するイベント等の実施 実施時期 ①平成15年度～ ②平成19年度～ | ① ふくしま花のまちフェスティバル実行委員会 ② 福島市 福島交通(株) | ①ふくしま花のまちフェスティバル 福島市の春の観光名所である「花見山」には、毎年4月の1ヶ月間で全国から25万人を越える観光客が来福しているが、その大半は花見山観光のみで帰っている状況にある。これらの観光客を中心市街地へ誘導するため、企業商店街各種団体などの関係機関が一体となり、花をテーマとしたイベント展開し、中心市街地の交流人口拡大を図るとともに、賑わいの創出にも寄与する事業である。 ②まちなか周遊バス運行事業 「花見山」には、毎年4月の1ヶ月間で全国から25万人を越える観光客が来福していることから、福島駅を発着所とし中心市街地の観光施設を取り込んだコースとすることで、更なる観光情報の発信と賑わいの創出を図り、活性化に寄与する事業であ | 支援措置 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 平成21年度～平成31年度 | |

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|--|--------------------------------------|-----|-----|-----|--|
| 事業名 35 創業応援利子補給事業 (略) | (略) | (略) | (略) | | 事業名 35 創業応援利子補給事業 (略) | (略) | (略) | (略) | |
| 事業名 36 福島市男女共生セミナー 開催事業 (略) | (略) | (略) | (略) | | 事業名 36 福島市男女共生セミナー 開催事業 (略) | (略) | (略) | (略) | |
| 事業名 37 栄町地区商業施設整備事 業 (略) | (略) | (略) | (略) | | 事業名 37 栄町地区商業施設整備事 業 (略) | (略) | (略) | (略) | |
| 事業名 45 商店街空き店舗 対策事業 (略) | (略) | (略) | (略) | | 事業名 45 商店街空き店舗 対策事業 (略) | (略) | (略) | (略) | |
| 事業名 50 中心市街地活性化イベン ト開催事業 内容 中心市街地内の回遊性向 上を図るイベント等の実 施 実施時期 ①平成23年度～ ②平成25年度～ ③平成26年度～ | ① 福コン実行 委員会 ②福島駅前 元気プロジ ェクト委員 会 ③ 福島市商店 街連合会 | ①福コン開催事業 中心市街地の飲食店を会場に、 新しい出会いを見つける合コ ン、いわゆる街コンであり、賑 わいの創出に寄与し中心市街地 の活性化を図る事業である。 ②福島駅前元気プロジェクト開 催事業 福島の人々の「笑顔」「活気」 で地元を元気にする”をスロー ガンとして、四季に合わせた中 心市街地のイベントを年4回開 催することで、賑わいの創出に 寄与し中心市街地の活性化を図 る事業である。 ③ふくしま逸品アカデミー開催 事業 街なかの店主が中心となり、 拘りの商品・おススメの商品を | <u>支援措置</u> <u>中心市街地活 性化ソフト事 業</u> <u>実施時期</u> <u>平成31年度</u> | | <u>(4)からの移設</u> | | | | |

| | | | | |
|---|----------------|--|-------------------------------------|--|
| ④平成26年度～ | ④ 福島市商店街連合会 | “逸品”と定め、百貨店やコンビニにはない本当の意味での専門店を目指したイベントであり、中心市街地商店街利用客への訴求力を高める事業である。 ④ハロウィンふくしま開催事業「秋の収穫を祝い、悪霊を追い出す祭り」を原発風評に苦しむ福島市で開催し、祭りの主役であり、今後の地域コミュニティの柱でもある子供達にハロウィン装飾で雰囲気を出す商店街は「楽しい」といった来街契機となるイメージ醸成を図る事業である。 | | |
| 事業名 66 <u>商業者等売上増加・販路拡大支援事業</u> | <u>福島市</u> | <u>商業者の売上増加や販路拡大への取組に係る経費を補助すること、中心市街地の魅力的な店舗を増やし、来街者の増加や回遊性の向上に寄与する事業である。</u> | 支援措置 <u>中心市街地活性化ソフト事業</u> | |
| 内容 <u>売上増加を図る取組への補助</u> | | | 実施時期 <u>平成30年度～平成31年度</u> | |

- (2) ②略
(3) 略

(4) 国の支援措置がないその他の事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性 | 国以外の支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--|------|----------------------------|-------------------|--------|
| 事業名 38 商店街「朝市」 開催事業 (略) | (略) | (略) | | |
| 事業名 39 福島市観光案内所、 観光圏案内所運営事業 (略) | (略) | (略) | | |

| | | | | |
|-------------|--|--|--|--|
| | | | | |
| 新規追加 | | | | |

- (2) ②略
(3) 略

(4) 国の支援措置がないその他の事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性 | 国以外の支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--|------|----------------------------|-------------------|--------|
| 事業名 38 商店街「朝市」 開催事業 (略) | (略) | (略) | | |
| 事業名 39 福島市観光案内所、 観光圏案内所運営事業 (略) | (略) | (略) | | |

| | | | | | | | | | | | |
|--|-----|-----|--|--|--|---|-----|---|--|--|--|
| 事業名 40 ふくしま中心街区ぶらっ とWebTV 運営事業 (略) | (略) | (略) | | | | 事業名 40 ふくしま中心街区ぶらっ とWebTV 運営事業 (略) | (略) | (略) | | | |
| 事業名 41 ブラッとショップ運営事 業 (略) | (略) | (略) | | | | 事業名 41 ブラッとショップ運営事 業 (略) | (略) | (略) | | | |
| 事業名 42 ふくしま屋台村 運営事業 (略) | (略) | (略) | | | | 事業名 42 ふくしま屋台村 運営事業 (略) | (略) | (略) | | | |
| 事業名 43 御倉邸運営事業 (略) | (略) | (略) | | | | 事業名 43 御倉邸運営事業 (略) | (略) | (略) | | | |
| 事業名 44 福島城下まちづくり事業 (略) | (略) | (略) | | | | 事業名 44 福島城下まちづくり事業 (略) | (略) | (略) | | | |
| 事業名 46 街なか広場イベント活用 事業 (略) | (略) | (略) | | | | 事業名 46 街なか広場イベント活用 事業 (略) | (略) | (略) | | | |
| 事業名 47 中心市街地共通ポイント カード事業 (略) | (略) | (略) | | | | 事業名 47 中心市街地共通ポイント カード事業 (略) | (略) | (略) | | | |
| 事業名 48 中心市街地共通駐車サー ビス券事業 (略) | (略) | (略) | | | | 事業名 48 中心市街地共通駐車サー ビス券事業 (略) | (略) | (略) | | | |
| 事業名 49 女性が輝くまちづくり推 進事業 (略) | (略) | (略) | | | | 事業名 49 女性が輝くまちづくり推 進事業 (略) | (略) | (略) | | | |
| <u>(2) ①に移設</u> | | | | | | 事業名 50 中心市街地活性化イベン ト開催事業 内容 中心市街地内の回遊性向 上を図るイベント等の実 施 実施時期 | | 中心市街地の全体イベントを開 催することで、中心市街地商店 街利用客への訴求力を高め、回 遊性の向上・賑わいの創出に寄 与する事業である。 | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|----------|------------------------------|--|--|--|
| | | | | | | ①平成23年度～ | ① 福コン実行 委員会 | ①福コン開催事業 中心市街地の飲食店を会場に、 新しい出会いを見つける合コ ン、いわゆる街コンであり、賑 わいの創出に寄与し中心市街地 の活性化を図る事業である。 | | |
| | | | | | | ②平成25年度～ | ② 福島駅前元 気プロジェ クト委員会 | ②福島駅前元気プロジェクト開 催事業 “福島の人々の「笑顔」「活気」 で地元を元気にする”をスロー ガンとして、賑わいの創出に寄 与し中心市街地の活性化を図る 事業である。 | | |
| | | | | | | ③平成26年度～ | ③ 福島市商店 街連合会 | ③ふくしま逸品アカデミー開催 事業 街なかの店主が中心となり、 拘りの商品・おススメの商品を “逸品”と定め、百貨店やコン ビニにはない本当の意味での専 門店を目指したイベントであ り、中心市街地商店街利用者へ の訴求力を高める事業である。 | | |
| | | | | | | ④平成26年度～ | ④ 福島市商店 街連合会 | ④ハロウィンふくしま開催事業 「秋の収穫を祝い、悪霊を追い 出す祭り」を原発風評に苦しむ 福島市で開催し、祭りの主役で あり、今後の地域コミュニティ の柱でもある子供達にハロウィ ン装飾で雰囲気演出する商店 街は「楽しい」といった来街契 機となるイメージ醸成を図る事 業である。 | | |

9. 4から8までに掲げる事業及び措置の総合的かつ一体的推進に関する事項

[1] 市町村の推進体制の整備等

(1) 庁内における体制整備

本市では、まちづくり計画や中心市街地活性化協議会との調整等については、都市政策部都市計画課、再開発事業等については市街地整備課において、商業活性化事業等については商工観光部商業労政課において推進し、3課が連携を図り、中心市街地活性化基本計画の策定に関する業務に携わっている。

①中心市街地整備庁内推進会議の設置

中心市街地活性化を推進するため、全庁的な検討組織として、部長級以上の職員（11名）で構成する「福島市中心市街地整備庁内推進会議」を設置し、基本計画の策定に係る検討会議を随時開催している。

| 役職 | 備考 |
|---------------|-----|
| 副市長 | 委員長 |
| <u>政策調整部長</u> | |
| 総務部長 | |
| 財務部長 | |
| 商工観光部長 | |
| <u>市民安全部長</u> | |
| 健康福祉部長 | |
| こども未来部長 | |
| 建設部長 | |
| 都市政策部長 | |
| 教育部長 | |

○福島市中心市街地整備庁内推進会議開催経過

前計画認定以降、これまでの開催状況は以下のとおり。

| 回数 | 開催日時 | 場所 | 内容 |
|------------|------|-----|-----|
| 第5回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第6回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第7回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第8回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第9回 (略) | (略) | (略) | (略) |

9. 4から8までに掲げる事業及び措置の総合的かつ一体的推進に関する事項

[1] 市町村の推進体制の整備等

(1) 庁内における体制整備

本市では、まちづくり計画や中心市街地活性化協議会との調整等については、都市政策部都市計画課、再開発事業等については市街地整備課において、商業活性化事業等については商工観光部商業労政課において推進し、3課が連携を図り、中心市街地活性化基本計画の策定に関する業務に携わっている。

①中心市街地整備庁内推進会議の設置

中心市街地活性化を推進するため、全庁的な検討組織として、部長級以上の職員（11名）で構成する「福島市中心市街地整備庁内推進会議」を設置し、基本計画の策定に係る検討会議を随時開催している。

| 役職 | 備考 |
|--------------|-----|
| 副市長 | 委員長 |
| <u>政策統括監</u> | |
| <u>市長公室長</u> | |
| 総務部長 | |
| 財務部長 | |
| 商工観光部長 | |
| 健康福祉部長 | |
| こども未来部長 | |
| 建設部長 | |
| 都市政策部長 | |
| 教育部長 | |

○福島市中心市街地整備庁内推進会議開催経過

前計画認定以降、これまでの開催状況は以下のとおり。

| 回数 | 開催日時 | 場所 | 内容 |
|------------|------|-----|-----|
| 第5回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第6回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第7回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第8回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第9回 (略) | (略) | (略) | (略) |

②中心市街地整備庁内推進会議幹事会の設置

中心市街地整備庁内推進会議の下部組織として、中心市街地活性化に資する各種事業を所管する各部の次長及び課長級職員（20名）で構成する「福島市中心市街地整備庁内推進会議幹事会」を設置し、各事業の調整及び関係機関との連絡調整に関する事等について検討会議を随時開催している。

| 所属 | 職名 | 備考 |
|----------|--|----|
| 政策調整部 | 政策調整課長 | |
| 総務部 | 男女共同参画センター所長 | |
| 財務部 | 管財課長、財政課長、 <u>財産マネジメント推進室次長</u> | |
| 商工観光部 | 商業労政課長、観光コンベンション推進室次長 | |
| 市民安全部 | 生活課長 | |
| 健康福祉部 | 健康推進課長 | |
| こども未来部 | こども政策課長 | |
| 建設部 | 路政課長、建築住宅課長 | |
| 都市政策部 | 次長 | |
| | 都市計画課長、交通政策課長、公園緑地課長 開発建築指導課長、市街地整備課長 | |
| 教育委員会事務局 | 文化課長、保健体育課長 | |

○福島市中心市街地整備庁内推進会議幹事会開催経過

前計画認定以降、これまでの開催状況は以下のとおり。

| 回数 | 開催日時 | 場所 | 内容 |
|-------------|------------|-----|---|
| 第7回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第8回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第9回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第10回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第11回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第12回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第13回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第14回 | 平成30年6月22日 | ＝ | 〔報告〕 第2期中市街地活性化基本計画（第2回変更）について 中間年における（平成29年度）フォローアップ報告について |

②中心市街地整備庁内推進会議幹事会の設置

中心市街地整備庁内推進会議の下部組織として、中心市街地活性化に資する各種事業を所管する各部の次長及び課長級職員（18名）で構成する「福島市中心市街地整備庁内推進会議幹事会」を設置し、各事業の調整及び関係機関との連絡調整に関する事等について検討会議を随時開催している。

| 所属 | 職名 | 備考 |
|----------|--|----|
| | | |
| 総務部 | <u>行政経営課長</u> 、男女共同参画センター所長 | |
| 財務部 | 管財課長、財政課長 | |
| 商工観光部 | 商業労政課長、観光コンベンション推進室次長 | |
| | | |
| 健康福祉部 | 健康推進課長 | |
| こども未来部 | こども政策課長 | |
| 建設部 | 路政課長、建築住宅課長 | |
| 都市政策部 | 次長 | |
| | 都市計画課長、交通政策課長、公園緑地課長 開発建築指導課長、市街地整備課長 | |
| 教育委員会事務局 | 文化課長、保健体育課長 | |

○福島市中心市街地整備庁内推進会議幹事会開催経過

前計画認定以降、これまでの開催状況は以下のとおり。

| 回数 | 開催日時 | 場所 | 内容 |
|-------------|------|-----|-----|
| 第7回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第8回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第9回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第10回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第11回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第12回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第13回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 新規追加 | | | |

[2] 中心市街地活性化協議会に関する事項

(1) 福島市中心市街地活性化協議会

平成19年10月19日に福島市中心市街地活性化協議会が設立され、以後定期的に運営委員会や全体会を開催し前計画の推進に取り組むとともに、新計画の策定に向けて議論を重ねてきた。

福島市中心市街地活性化協議会構成団体・委員（平成30年度現在）

| 団体等名 | 委員 | | 摘要 (構成根拠) |
|---------------------|------------|--------|--------------|
| | 職 | 氏名 | |
| 福島商工会議所 | 会頭 | 渡邊 博美 | 会長 |
| 福島商工会議所 | 副会頭 | 後藤 忠久 | |
| (株)福島まちづくりセンター | 代表取締役社長 | 小林 勇一 | 副会長 |
| 福島商工会議所 | 専務理事 | 石井 浩 | |
| (株)福島まちづくりセンター | 企画部長 | 大槻 和正 | |
| 福島市 | 商工観光部長 | 横澤 靖 | |
| 福島市 | 都市政策部長 | 鈴木 和栄 | |
| 福島市商店街連合会 | 会長 | 小河 日出男 | 監事 |
| 福島駅前通り商店街振興組合 | 理事長 | 大関 宏之 | |
| パセオ協同組合 | 理事長 | 小関 庄兵 | |
| (株)中合 | 代表取締役社長 | 黒崎 浩一 | |
| 仙台ターミナルビル(株)エスパル福島店 | 店長 | 森 明彦 | |
| 東日本旅客鉄道(株)福島駅 | 福島駅長 | 佐藤 豪一 | |
| 福島交通(株) | 執行役員福島支社長 | 茅原 稔 | |
| 阿武隈急行(株) | 代表取締役専務 | 安海 好昭 | |
| 福島地区ハイヤータクシー協同組合 | 理事長 | 西條 勝敏 | |
| (一財)大原記念財団 | 総務部長 | 松谷 治夫 | |
| (株)東邦銀行 | 取締役頭取 | 北村 清士 | |
| (株)福島銀行 | 取締役社長 | 加藤 容啓 | |
| 福島信用金庫 | 理事長 | 樋口 郁雄 | |
| ふくしま未来農業協同組合 | 福島地区担当常務理事 | 永澤 信弘 | |
| 福島商工会議所 まちなかにぎわい委員会 | 委員長 | 小河 日出男 | |
| 〃 | 副委員長 | 黒崎 浩一 | |
| 〃 | 副委員長 | 草野 健 | |
| 福島商工会議所青年部 | 会長 | 田中 富幸 | |
| 福島商工会議所女性会 | 会長 | 斎藤 可子 | |
| 福島市商店街連合会青年部 | 会長 | 草野 勇 | |
| (公社)福島青年会議所 | 理事長 | 今野 陽介 | |
| ふくしま市女性団体連絡協議会 | 会長 | 小澤 和枝 | |
| (学)福島学院 | 理事長 | 石田 みゆき | |
| ふくしまNPOネットワークセンター | 常務理事 | 菅野 真 | 監事 |
| 中央東地区自治振興協議会 | 会長 | 小野 國武 | |
| 中央西地区自治振興協議会 | 会長 | 清水 徹 | |

[2] 中心市街地活性化協議会に関する事項

(1) 福島市中心市街地活性化協議会

平成19年10月19日に福島市中心市街地活性化協議会が設立され、以後定期的に運営委員会や全体会を開催し前計画の推進に取り組むとともに、新計画の策定に向けて議論を重ねてきた。

福島市中心市街地活性化協議会構成団体・委員（平成29年度現在）

| 団体等名 | 委員 | | 摘要 (構成根拠) |
|---------------------|------------|--------|--------------|
| | 職 | 氏名 | |
| 福島商工会議所 | 会頭 | 渡邊 博美 | 会長 |
| 福島商工会議所 | 副会頭 | 後藤 忠久 | |
| (株)福島まちづくりセンター | 代表取締役社長 | 小林 勇一 | 副会長 |
| 福島商工会議所 | 専務理事 | 石井 浩 | |
| (株)福島まちづくりセンター | 総務部長 | 大槻 和正 | |
| 福島市 | 商工観光部長 | 若月 勉 | |
| 福島市 | 都市政策部長 | 鈴木 和栄 | |
| 福島市商店街連合会 | 会長 | 小河 日出男 | 監事 |
| 福島駅前通り商店街振興組合 | 理事長 | 菅田 一 | |
| パセオ協同組合 | 理事長 | 小関 庄兵 | |
| (株)中合 | 代表取締役社長 | 黒崎 浩一 | |
| 仙台ターミナルビル(株)エスパル福島店 | 店長 | 森 明彦 | |
| 東日本旅客鉄道(株)福島駅 | 福島駅長 | 佐藤 豪一 | |
| 福島交通(株) | 執行役員福島支社長 | 茅原 稔 | |
| 阿武隈急行(株) | 代表取締役専務 | 安海 好昭 | |
| 福島地区ハイヤータクシー協同組合 | 理事長 | 西條 勝敏 | |
| (一財)大原記念財団 | 常務理事 | 高荒 俊勝 | |
| (株)東邦銀行 | 取締役頭取 | 北村 清士 | |
| (株)福島銀行 | 取締役社長 | 森川 英治 | |
| 福島信用金庫 | 理事長 | 樋口 郁雄 | |
| ふくしま未来農業協同組合 | 福島地区担当常務理事 | 永澤 信弘 | |
| 福島商工会議所 まちなかにぎわい委員会 | 委員長 | 小河 日出男 | |
| 〃 | 副委員長 | 黒崎 浩一 | |
| 〃 | 副委員長 | 草野 健 | |
| 福島商工会議所青年部 | 会長 | 明石 英樹 | |
| 福島商工会議所女性会 | 会長 | 斎藤 可子 | |
| 福島市商店街連合会青年部 | 会長 | 草野 勇 | |
| (公社)福島青年会議所 | 理事長 | 高橋 剛 | |
| ふくしま市女性団体連絡協議会 | 会長 | 小野 美佐子 | |
| (学)福島学院 | 理事長 | 石田 みゆき | |
| ふくしまNPOネットワークセンター | 常務理事 | 菅野 真 | 監事 |
| 中央東地区自治振興協議会 | 会長 | 小野 國武 | |
| 中央西地区自治振興協議会 | 会長 | 清水 徹 | |

| | | | |
|----------------|------------|--------------|--|
| 福島市老人クラブ連合会 | <u>副会長</u> | <u>阿部 國治</u> | |
| (福) 福島市社会福祉協議会 | 常務理事 | <u>三浦 辰夫</u> | |

(2) 協議会開催状況

前計画認定以降、これまでの開催状況は以下のとおり。

< 福島市中心市街地活性化協議会 >

| 回数 | 開催日時 | 場所 | 内容 |
|-------------|-------------------|------------------------|--|
| 第8回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第9回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第10回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第11回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第12回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第13回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第14回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第15回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第16回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第17回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第18回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第19回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| <u>第20回</u> | <u>平成30年6月27日</u> | <u>福島商工会議所 会議室</u> | <u>[議題]</u> <u>平成29年度事業報告について</u> <u>平成30年度事業計画(案)について</u> <u>[報告]</u> <u>第2期福島市中心市街地活性化基本計画の変更認定につ</u> <u>いて</u> <u>第2期福島市中心市街地活性化基本計画の定期フォローア</u> <u>ップについて</u> |
| <u>第21回</u> | <u>平成31年1月21日</u> | <u>福島商工会議所 会議室</u> | <u>[報告]</u> <u>アドバイザー就任について</u> <u>「風格ある県都を目指すまちづくり構想」について</u> <u>[議題]</u> <u>福島市中心市街地活性化基本計画の変更について</u> |

< 福島市中心市街地活性化協議会 運営会議 >

| 回数 | 開催日時 | 場所 | 内容 |
|-------------|------|-----|-----|
| 第14回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第15回 (略) | (略) | (略) | (略) |

| | | | |
|----------------|-----------|--------------|--|
| 福島市老人クラブ連合会 | <u>会長</u> | <u>本田 忠吉</u> | |
| (福) 福島市社会福祉協議会 | 常務理事 | <u>斎藤 昌明</u> | |

(2) 協議会開催状況

前計画認定以降、これまでの開催状況は以下のとおり。

< 福島市中心市街地活性化協議会 >

| 回数 | 開催日時 | 場所 | 内容 |
|-------------|------|-----|-----|
| 第8回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第9回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第10回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第11回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第12回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第13回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第14回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第15回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第16回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第17回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第18回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第19回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| <u>新規追加</u> | | | |
| <u>新規追加</u> | | | |

< 福島市中心市街地活性化協議会 運営会議 >

| 回数 | 開催日時 | 場所 | 内容 |
|-------------|------|-----|-----|
| 第14回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第15回 (略) | (略) | (略) | (略) |

| | | | |
|-------------|-----|-----|-----|
| 第16回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第17回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第18回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第19回 (略) | (略) | (略) | (略) |

| | | | |
|-------------|-------------|----------------|---|
| 第20回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第21回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第22回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第23回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第24回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第25回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第26回 | 平成30年2月21日 | 二 | <u>「議 題」</u> 第2期中心市街地活性化基本計画の一部変更について |
| 第27回 | 平成30年4月26日 | 福島商工会議所 会議室 | <u>「報 告」</u> 第2期福島市中心市街地活性化基本計画の変更認定について <u>「議 題」</u> 平成29年度事業報告及び収支決算について 平成30年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 第2期福島市中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップについて |
| 第28回 | 平成30年11月29日 | 福島商工会議所 会議室 | <u>「報 告」</u> 福島市の2つの委員会(公共施設再編整備、中心市街地将来ビジョン)の現状と今後の予定について <u>「議 題」</u> 「福島駅東口再開発における参加型まちづくり」の開催について 中活協議会の視察について |
| 第29回 | 平成30年12月26日 | 福島商工会議所 会議室 | <u>「報 告」</u> 風格ある県都を目指すまちづくり構想(青写真)について <u>「議 題」</u> 2期計画変更内容(第3回)について 第3期福島市中心市街地活性化基本計画の考え方について 第3期福島市中心市街地活性化基本計画のスケジュールについて |

[3] 略

| | | | |
|-------------|-----|-----|-----|
| 第16回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第17回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第18回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第19回 (略) | (略) | (略) | (略) |

| | | | |
|-------------|-----|-----|-------|
| 第20回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第21回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第22回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第23回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第24回 (略) | (略) | (略) | (略) |
| 第25回 (略) | (略) | (略) | (略) 6 |
| 新規追加 | | | |
| 新規追加 | | | |
| 新規追加 | | | |
| 新規追加 | | | |
| 新規追加 | | | |

[3] 略